

Alien Crosstalk : エイリアンクロストーク

電磁結合によって引き起こされるノイズや妨害信号のうち、一つのケーブルから別のケーブルに影響をあたえるものを指す。単位はdb (デシベル)。

Attenuation : 減衰。 Insertion Loss を参照

Attenuation to Crosstalk Ratio (ACR) : 減衰対クロストーク比

任意の周波数で測定した減衰とクロストークの差。デシベルで測定される。

Attenuation to Crosstalk Ratio, Far-end (ACR-F) : 遠端減衰クロストーク比

妨害信号が伝送された両端から計測されたクロストーク。

Backbone Cabling: バックボーン配線

通信室 (TR)、機器室 (ER)、引込口設備 (EF) を相互接続するケーブルやメインクロスコネクタと中間クロスコネクタを構成するのに使用されているケーブルと接続ハードウェア。

Balance: バランス

コンダクターペア上の信号電圧とフェーズ極性の値。撚り対線の電磁信号が等しく、グラウンドに対して反対の極性の時に最高のバランスになります。

Balanced Signal Transmission: 平衡信号伝送

撚り対線のコンダクター上で互いに対して正または負の極性を持つ二つの電圧。(一般的にチップ、リングと言われる)

Balun: バラン

インピーダンスを整合させるための変換器。

Bandwidth: 帯域

周波数の範囲のこと。通常、範囲の上限と加減の差をメガヘルツ (MHz) で表す。また媒体の情報伝送容量を説明するためにも使用する。光ファイバーの帯域は1kmあたりのメガヘルツで規定する (MHz-km)。

Bonding: ボンディング

電氣的に導通した経路を形成するために、金属部分の永久接続。電氣的連続性と電流を安全に導通させる容量を確保させる。

Bridged Tap: ブリッジド・タップ

同じケーブル・ペアや光ファイバーを用いて、器具同士が接続された状態。パラレル接続 / マルチ接続とも言われる。

Bridging: ブリッジング

マルチにペアを接続させる方法。

Building Distributor (BD): ビル内配線盤

中間クロスコネクタのISOが定められた言い方。バックボーン配線が成端され、キャンパス・バックボーン配線へ接続される配線盤。

Bundled Cable: バンドルケーブル

2本以上のケーブルを連続的に結束して1つのユニットにしたもの。

Cabling: 配線

通信インフラに使われるケーブル、ワイヤー、コード、接続ハードウェアの組合せのこと。

Campus Backbone: キャンパス・バックボーン

ビル同士を接続する配線。

Campus Distributor (CD): キャンパス配線盤

メインクロスコネクタのISOが定められた言い方。キャンパス配線盤からキャンパス・バックボーンケーブルが配線される。

Category: カテゴリ

- ANSI/TIA/568-C、北米標準のケーブル分類。バランスケーブルの機械的特性や伝送特性を表したもので、カテゴリ3・カテゴリ5e・カテゴリ6・カテゴリ6Aといった特定の番号を割り当てて分類している。
- ISO/IEC 11801 第二版で記された、配線の世界標準と各国標準の中で定義されたもの。伝送パフォーマンスのパラメーターである、減衰量とNEXTロスに基づいて決められた配線部材のカテゴリ。配線部材のカテゴリはカテゴリ5・カテゴリ6・カテゴリ6A・カテゴリ7・カテゴリ7Aと分類される。

Channel: チャンネル

2つの通信デバイス間の端から端までの伝送経路。機器ケーブルと通信室内でのパッチコードを含む。

Classification: クラシフィケーション

ISO/IEC 11801 標準で定義されたアプリケーションの分類；

- Class A: 最大100 kHzの配線
- Class B: 最大1 MHzの配線
- Class C: 最大16 MHzの配線
- Class D: 最大100 MHzの配線
- Class E: 最大250 MHzの配線
- Class E_A: 最大500 MHzの配線
- Class F: 最大600 MHzの配線
- Class F_A: 最大1000 MHzの配線
- Optical Class: 光ファイバーのリンクは10 MHz以上と定義されている

Collapsed Backbone: コラプスト・バックボーン

1つのデバイス内で構成されるスター型のネットワーク。個々のネットワークはこの中央にあるデバイスに接続されるので、通信が可能となる。

Common Mode Transmission: コモンモード伝送

同じ位相、大きさの雑音はお互いに打ち消し合う伝送方式。正負の信号線に現れる入力インピーダンスが整合していればコモンモード雑音となることが期待できる。

Consolidation Point (CP): コンソリデーション・ポイント

水平配線盤からひかれる水平ケーブルとオフィス家具の配線経路にひかれる水平ケーブルが相互接続される場所。

Cross-connect: クロスコネクタ

成端したケーブル導体を、ジャンパ・ワイヤーまたはパッチコードを用いて、相互接続、またはクロス接続を可能にするパンチダウン・ブロックの設備。配線盤ともいわれる。

Cross-connection: クロスコネクタ

両端を接続ハードウェアに取り付けパッチコードまたはジャンパーを用いて、ケーブルのサブシステムと機器間を接続する方式。

Crosstalk: クロストーク

電磁結合によって引き起こされるノイズや妨害信号のうち、ケーブルペア間で生じるものを指す。単位はdb (デシベル)。

Decibel (dB): デシベル

電圧や電力の比から生じる伝送増幅や伝送損失を表す標準単位。

Delay Skew: 遅延時間差

ケーブルペア間やケーブルリングシステム内で生じる伝搬遅延の差。

Demarcation Point (DP): 責任分界点

2つの通信サービスが接続され、責任または所有権が変わる点。

Differential Mode Transmission: 差動伝送

差動入力回路における耐ノイズ性能能力が高い伝送方式。

Distributor:

パッチパネルやパッチコードなどのケーブルを相互接続するためのコンポーネント。

Electromagnetic Compatibility (EMC): 電磁環境適合性

電磁波の発生を最小限におさえ、電磁妨害に耐え満足に機能するデバイス、機器、あるいはシステムの能力。

Electromagnetic Interference (EMI): 電磁妨害

電子機器に望ましくない信号を発生させる電氣的、電磁的な干渉。

Entrance Facility (EF): 引込口設備

公衆および私的ネットワーク・サービス・ケーブルをビルの壁を通して引き込む引込口で、引込室または引込空間に続く。

Entrance Point, Telecommunications: エントランスポイント

外壁、コンクリート・スラブ、コンジットを径路とする通信ケーブルの出入口。

Equipment Cable: 機器ケーブル

通信室の機器と水平・バックボーン配線間をつなぐケーブル。

Equipment Room (ER): 機器室

1つまたは複数のビルのキャンパスにサービスする通信機器を収納する集中型機器室。機器室は通信室（TR）とは異なるビルやキャンパス施設だと認識される。

Far-end Crosstalk (FEXT): 遠端漏話

信号を送信する側とは反対の側で発生するクロストーク。リンク回路の反対側で、あるペアから他のペアへの漏話、またはカブリング。

Fibre Optic Transmission: 光ファイバー伝送

データが光に変換され、光ファイバーを通して伝送される伝送方式。

Floor Distributor (FD): フロア配線盤

水平クロスコネクタのISOが定めた言い方。配線盤は水平ケーブルと別のサブシステムケーブルや機器とを接続するために使用される。

Fully Shielded twisted-pair (S/FTP):

平衡対線ケーブル。各々のペアはフォイルで覆われている。各フォイルは編組の金属網で覆われ、絶縁シースでカバーされている。

Ground: グランド

電気通信回路または通信機器とアース設備、およびその代替電導体との導電接続。

Hertz (Hz): ヘルツ

1秒あたり1サイクルに等しい周波数の単位。

Horizontal Cabling: 水平配線

ワークエリアの通信アウトレット/コネクタから通信室（TR）の水平クロスコネクタ（HC）までの配線で、これらの接続機器を含む。

Horizontal Cross-connect (HC): 水平クロスコネクタ

水平、バックボーン機器に接続される水平配線のクロスコネクタ。

Hybrid Cable: ハイブリッド・ケーブル

同じ、または異なる種類、2つ以上のカテゴリのケーブルを1つのシースで覆ったケーブル。

Insertion loss: 挿入損失

1. 伝送線路にデバイスを挿入することから発生する損失。ある線路の信号強度に対する、その線路にデバイスを挿入した後の信号強度との比として表される。
2. 光ファイバーのシステムにおいて、コネクタやカブラーやスプライスを光径路に挿入することによって生じる光の損失。

Insulation Displacement Connection (IDC): 圧接（絶縁被覆除去接続）

銅ワイヤーを金属接触子にパンチダウンすることにより、ワイヤーの絶縁被覆を貫通してガスタイトな接続を確率するワイヤー成端技術。

Intrabuilding Backbone: ビル間バックボーン

キャンパスの複数のビル間に通信を提供するバックボーン・ネットワーク。

Interconnection: インターコネクション

ケーブル設備と通信機器を直接機器ケーブル（イクイップメント・コード）で接続すること。

Intermediate Cross-Connect (IC): 中間クロスコネクタ

メインクロスコネクタ（MC）から延びるバックボーン・ケーブル（第一レベルのバックボーン）と、水平クロスコネクタ（HC）から延びるバックボーン・ケーブル（第二レベルのバックボーン）との間の接続点。

Intrabuilding Backbone: ビル内バックボーン

ビル内部のバックボーン・ケーブルまたは配線径路。

Jumper Wire: ジャンパー・ワイヤー

コネクタが成端されていないツイスト・ペア・ワイヤー。クロスコネクタで通信リンクを作成する。

Laser Optimised: レーザー最適化

屈折率分布がレーザー光源に最適化されているマルチモード光ファイバー。

Link: リンク

配線設備によって構成される2点間の伝送径路。配線リンクには水平、バックボーン・サブシステムを構成する全てのケーブルとコネクティング・ハードウェアが含まれる。機器ケーブルとワークエリアコードはリンクには含まれない。

Local Area Network (LAN): ローカル・エリア・ネットワーク

施設内程度で用いられる小規模のデータ伝送システム。LANは相互接続されたコンピュータで構成され、アプリケーションやデータ、プリンタやCD-ROMドライバなどのデバイスを共有する。

Longitudinal Conversion Loss (LCL): 縦方向変換損失

ケーブルと接続部品の平衡度のパラメーターとして測られる。単位はデシベル。

Main Cross-connect (MC): メインクロスコネクタ

通信室にあるクロスコネクタで、引き込みケーブル、第1レベルのバックボーン・ケーブル、機器ケーブルをクロスコネクタまたは相互接続する。

Modular Jack: モジュラー・ジャック

FCC Part 68 Subpart Fが定めたワイヤーやコードのためのアウトレット/コネクタ。モジュラー・ジャックには4ピン、6ピン、8ピンのものがあるが、全ての接続位置が結線されている必要はない。

Modular Plug: モジュラー・プラグ

FCC Part 68 Subpart Fが定めたワイヤーやコードのためのコネクタ。モジュラー・プラグには4ピン、6ピン、8ピンのものがあるが、全ての接続位置が結線されている必要はない。

Multimedia: マルチメディア

1. 映像・音声・文字などのメディアを複合し一元的に扱うアプリケーション。
2. 2つ以上のケーブルメディアで情報を伝達するアプリケーション。

Multimode Optical Fibre: マルチモード・光ファイバー

グレーデッド・インデックスまたはステップ・インデックスの光ファイバー・ケーブルで、マルチモードによる光の伝播をサポートできる。代表的なコア/クラッド径は50/125µm、および62.5/125µmである。

Multi-user Telecommunications Outlet Assembly (MuTOA):**集合通信アウトレット・アセンブリ**

グループで共有する通信アウトレット/コネクタのアセンブルボックス。

Nanosecond (ns): ナノ秒

1秒の10億分の1。

Near-end Crosstalk (NEXT Loss): 近端漏話

送信する点に最も近いケーブルのあるペアが他のペアから影響を受ける妨害信号。

Network Demarcation Point: ネットワーク責任分界点

ローカル通信事業者の通信設備と通信システム配線とエンドユーザーの機器が相互接続される地点。

Open Office Cabling: オープン・オフィス配線

通信室 (TR) からオープン・オフィスまでの配線で、その中間にコンソリデーション・ポイント (CP) またはMUTOA (集合通信アウトレット・アセンブリー) がある。

Outlet, Telecommunications: アウトレット

水平ケーブルが成端される固定された接続デバイス。通信アウトレットはワークエリア配線の接続点になる。通信アウトレット/通信コネクタとも言われる。

Outlet/Connector, Telecommunications: アウトレット/コネクタ

水平ケーブルが成端されるワークエリアにある接続デバイス。

Patch Cord: パッチコード

プラグが片方または両端についたケーブルで、通信リンクをクロスコネクで接続する。

Patch Panel: パッチパネル

一般に水平/バックボーンケーブルを成端し、パッチコードを用いてクロスコネク/インターコネク (相互接続) を行う。

Pathway: 配線径路

連続したケーブル支持構造で、コンジットのよう通信ケーブルを保護するレースウェイアダプタと同じ。

Plenum: プレナム

空気循環システムの1部として、エアダクトが接続されている空間。

Private Branch Exchange (PBX): 構内交換機

企業の構内設備などで内線同士の交換を提供する音声システム。構内だけでなく公衆回線への接続も行うことができる。

Propagation Delay: 伝搬遅延

伝搬遅延の定義は、伝送信号が1つのペアを進行するのに要する時間。伝搬遅延は実際の信号の進行時間の測定であり、ケーブルが長いほど大きくなる。

Punch Down: パンチダウン

パンチダウン・ツールで銅ケーブル導体を絶縁被覆除去接続 (IDC) 端子に成端するプロセス。カットダウンとも呼ばれる。

Return Loss: リターン・ロス

配線システムのインピーダンスのミスマッチによる反射エネルギーを測定したものの。インピーダンスのミスマッチは、成端インピーダンス (コンポーネントのインピーダンス) がケーブル特性インピーダンスと正確にマッチしていない通信ケーブル・リンクで発生する。同じインピーダンスが連続しないと、リンクにバイアスが生じる。リターン・ロスはデシベルで表される。

Shielded twisted-pair (F/UTP): シールド・ツイスト・ペア・ケーブル

平衡撚り対線ケーブル。銅のペアからなるケーブルでフォイル (スクリーン) に覆われている。

Singlemode Optical Fibre: シングルモード・光ファイバー

1つのモードのみを伝送する光ファイバー。一般的にステップ・インデックス・ファイバーとも言う。

Small Form Factor: スモール・フォーム・ファクター

光ファイバーを2芯収容するように設計されたRJスタイルのコネクタやアダプタ。

Star Topology: スター・トポロジー

1. 水平配線サブシステムにおいて、通信アウトレット/コネクタを直接クロスコネクに接続すること。
2. バックボーン配線サブシステムにおいて、水平クロスコネク (HC) や中間クロスコネク (IC) のようなクロスコネクをメインクロスコネク (MC) に接続すること。

Surge: サージ

電気系統などに対して、異常に高い電圧電流が瞬間的に発生する現象。

Telecommunications: 通信

サイン、信号、文字、イメージ、音を伝送、放出、受信すること。有線、無線、光、その他の電磁システムによって、あらゆる性質の情報を扱う。

Telecommunications Room (TR): 通信室

通信機器、ケーブルの成端、クロスコネクを収容する囲われた空間。TRはワークエリアをサポートする水平配線設備で同一フロアにある機器室とは区別されている。

Telecommunications Industry Association (TIA): 米国電気通信工業会

配線、径路、グラウンディング、ボンディング、管理/フィールドテストやその他の様々な通信事業の規格を制定する協会。

Topology: トポロジー

ネットワークにおけるリンクやノードの物理的、論理的なレイアウト。リング型、スター型、バス型が含まれる。

Transfer Impedance: 伝達インピーダンス

シールドのパフォーマンスの指標となるパラメーター。単位は Ω 。

Trunk: トランク

二つのスイッチをつなぐ伝送路。“スイッチング・システム”という用語は一般的に電話会社とPBXをつなぐシステムを含む。

Unshielded Twisted-Pair (UTP): アンシールド・ツイスト・ペア

1ペアまたはそれ以上の平衡撚り対線が、ケーブル・ジャケットで覆われているシールドがないケーブル。

Work Area: ワークエリア

水平配線と、エンドユーザーの機器が接続される場所。

Work Area Cable: ワークエリア・ケーブル

ワークエリアで通信アウトレットと機器を接続するケーブル。

※最新の情報は弊社ウェブサイトをご覧ください。

略語

ACR	Attenuation-to-crosstalk ratio	PVC	Polyvinyl chloride
ANSI	American National Standards Institute	RF	Radio frequency
AWG	American wire gauge	RMS	Rack mount space
BD	Building distributor	SC	Subscriber connector
BER	Bit Error Rate	SOHO	Small office home office
CD	Campus distributor	S/FTP	Fully shielded twisted-pair
CP	Consolidation point	TIA	Telecommunications Industry Association
CPE	Customer premises equipment	TO	Telecommunications outlet
CSA	Canadian Standards Association	UL®	Underwriters Laboratories Inc.®
dB	Decibel	UPS	Uninterruptible power supply
EF	Entrance facility	USOC	Universal Service Order Code
EMC	Electromagnetic compatibility	UTP	Unshielded twisted-pair
EMI	Electromagnetic interference	Vrms	Volts root mean square
ER	Equipment room	WA	Work area
FCC	Federal Communications Commission		
FD	Floor distributor		
ft.	Feet		
FEXT	Far-end crosstalk		
F/UTP	Shielded or screened twisted-pair		
Gb/s	Gigabit per second		
GHz	Gigahertz		
HC	Horizontal cross-connect		
HVAC	Heating, ventilation and air conditioning		
Hz	Hertz		
IC	Intermediate cross-connect		
IDC	Insulation displacement connection		
IEC	International Electrotechnical Commission		
IEEE®	Institute of Electrical and Electronic Engineers®		
ISO	International Standards Organisation		
Kb/s	Kilobit per second		
Km	Kilometre		
LAN	Local area network		
lbf	Pounds force		
LED	Light emitting diode		
m	Metre		
µm	Micron; one millionth of a metre (0.000001); also micrometre		
Mb/s	Megabits per second		
MC	Main cross-connect		
MPO	Multi-fibre push on		
MTP®	Registered trademark of US ConneC MPO-Style Connector		
MHz	Megahertz		
MHz*km	Megahertz kilometre		
mm	Millimetre		
MuTOA	Multi-user Telecommunications Outlet Assembly		
NEXT	Near-end crosstalk		
Ω	Ohm		
nm	Nanometre		
POE	Power over Ethernet		
PBX	Private branch exchange		

METRIC CONVERSION CHART

English-to-Metric Metric-to-English

DISTANCE

To convert:	Into:	Multiply by:	To convert:	Into:	Multiply by:
Inches (in.)	Millimetres (mm)	25.4	Millimetres (mm)	Inches (in.)	0.039
	Centimetres (cm)	2.54		Feet (ft.)	0.003
	Metres (m)	0.0254			
Feet (ft.)	Centimetres (cm)	30.48	Centimetres (cm)	Inches (in.)	0.394
	Metres (m)	0.3048		Feet (ft.)	0.033
Yards (yd.)	Centimetres (cm)	91.4	Metres (m)	Feet (ft.)	3.281
	Metres (m)	0.914		Yards (yd.)	1.093
Miles (mi.)	Kilometres (km)	1.609	Kilometres (km)	Miles (mi.)	0.621

WEIGHT

To convert:	Into:	Multiply by:	To convert:	Into:	Multiply by:
Ounces (oz.)	Grams (gm)	28.35	Grams (gm)	Ounces (oz.)	0.035
	Kilograms (kg)	0.028		Pounds (lb.)	0.002
Pounds (lb.)	Kilograms (kg)	0.454	Kilograms (kg)	Pounds (lb.)	2.203

FORCE

To convert:	Into:	Multiply by:	To convert:	Into:	Multiply by:
Foot Pounds (lb-ft)	Newton Metres (N-m)	1.36	Newton Metres (N-m)	Foot Pounds (lb-ft)	0.738

TEMPERATURE

To convert:	Into:	Multiply by:	To convert:	Into:	Multiply by:
Fahrenheit (°F)	Celsius (°C)	0.56, then subtract 18	Celsius (°C)	Fahrenheit (°F)	1.8, then add 32

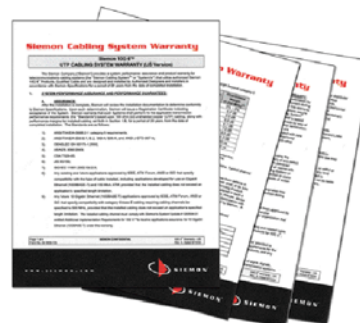
VOLUME

To convert:	Into:	Multiply by:	To convert:	Into:	Multiply by:
Quarts (qt.)	Litres (L)	0.946	Litres (L)	Quarts (qt.)	1.057
Gallons (gal.)	Litres (L)	3.785		Gallons (gal.)	0.264

保証について

ザ・シーモン・カンパニーは下記の製品保証およびシステム保証を提供しています

- ・ ツール、テスターおよび電子機器（例 MapIT G2）は1年間の修理または交換保証となります。
- ・ 認定シーモン配線システムで施工されていない、全てのシーモン製品（配線システムコネクティングハードウェア）は、5年間の修理または交換保証となります。
- ・ シーモン社製のコネクティングハードウェアとケーブルを使用し、シーモン認定施工業者によって施工され、正規に登録された配線システムは、20年のシーモン配線システム保証の対象となります。製品および、ケーブルシステムによって実現されるパフォーマンスとアプリケーションが保証されます。



詳しい情報をお求めの方はシーモン社にお問い合わせいただくか、ウェブサイトをご覧ください。

シーモン5年間製品保証

シーモン社は製品の材料と仕上がりに欠陥がないことを保証します。製品に欠陥が認められた場合は、シーモン社は購入日から5年以内に、そのような不良製品について代理店から書面による通知によって、シーモン社の裁量により出荷地からF.O.Bにて交換する、あるいは購入金額を払い戻しする方法で対処し、可能であれば代理店経由で不良製品をシーモン社の工場に返品を要求する権利をもちます。

この救済策は購入者に限定されたもので、この保証に含まれていない記述や推奨事項はシーモン社の文書によるものでなければ効力を持ちません。本来とは異なる目的で購入された製品に関しては、シーモン社はその製品適格性を一切保証しません。また契約書での明言、不法行為、その他の場合であっても必然的・故意の損害に対して責任は負いません。

この保証は、テレコミュニケーション配線の成端あるいはクロスコネクトで使われる配線部材のみに適用されます。

他のカテゴリの配線製品（ツール、テスト機器、保護用品など）の保証条件は異なることがあります。